

2014年度研究助成 研究成果報告書(HP掲載用)

スキンケア効果の検証 -スキンケアが、肌にどのような影響を与えるか- リセラ美肌研究所所長 福田貴之

【研究要旨】

スキンケアが、肌にどのような影響を及ぼしているのか明らかにすることを目的に、体験したスキンケア関連情報を収集し、肌とスキンケアの関わりを分析した。

【研究目的】

2014年7月 全国各所におけるスキンケア実施者を対象に状況提出を依頼
各自のスキンケアによって肌の状態に違いが見られた。
本研究では日々のスキンケアが肌に対して
どのような影響を与えるか分析した

【研究方法】

対象施設は、被験者自宅および通っているエスティックサロンとし、
状態提供のあった被験者に対しスキンケアの実施状況
他属性などについてカウンセリングを行い、
このときデータとして製品使用履歴および肌関連情報を収集した。

分析方法は量的調査結果をもとに、スキンケアに関連のある部分を抽出し、
コード化したデータについて質的な内容分析を行った。
類似する内容を集めて肌トラブルごとにカテゴリを分類した。
データの示す意味を研究者間で検討、協議し、カテゴリ化の精度を高めた。

【研究結果】

別紙1添付

【考察】

対象施設におけるスキンケアによる肌への影響は
撮影データに基づく変化が見られることから
肌へのスキンケアによる関係性の影響が示唆された。

【結論】

スキンケアが肌に良い循環を生み出していることが示唆された。

【研究結果】

研究1



【見解】

ニキビによる
肌トラブルに対し
影響が見られる

被験者

(22歳) 女性

【使用アイテム】

透輝の滴
ピュアモイスチャークレンジング
ピュアモイスチャーソープ
ピュアモイスチャーウォーター[®]
サンカットクリーム・V-Cセラム

研究2



【見解】

シミ・たるみに対し
影響が見られる

被験者

(65歳) 女性

【使用アイテム】

透輝の滴
ピュアモイスチャーウォーターヴェール
ドクターリセラADSシリーズ

研究3



【見解】

くすみに対し影響が見られる

被験者

(30歳) 女性

【使用アイテム】

透輝の滴
ピュアモイスチャークレンジング
ピュアモイスチャーソープ
ピュアモイスチャーウォーターヴェール
ドクターリセラADSシリーズ

研究4



【見解】

くすみに対し
影響が見られる

被験者

(49歳)女性

【使用アイテム】

透輝の滴
ピュアモイスチャークレンジング
ピュアモイスチャーソープ
ピュアモイスチャーウォーターヴェール
ピュアモイスチャージェル
サンカットクリーム